

2024 オープンキャンパス報告書 ピアサポーター個別アンケート

東京科学大学ピアサポーター（医歯学系）

作成日 2024/9/8

1. 概要

アンケート参加者 2024 年オープンキャンパス参加ピア（医歯学系）

6 名のうち現時点で回答分 5 名

2. 満足度（1~5 段階）

4…3 名

5…2 名

3. 良かった点

○企画について

・受験生のニーズに答えることができた（4 名）

→予約不要のため予約プログラムに参加できなかった受験生に役立った

学生と直接話せる唯一無二の企画だった

利用者アンケートの高評価が多い

・多くの方にご利用いただけた

→宣伝方法が良かった：チラシ、WEB サイト、OC ガイドブック、X、看護学専攻の説明会

ピアフューチャーは学生・教職員とフリーで活動しており、主に学生から依頼受付・交際促進を行っています。現在、学歴生9人で運営しています。
(園芸科5人/看護科2人/口腔保健工学科1人/口腔保健衛生学科1人)

大学の魅力を聞いてみたところ、
様々な意見が聞こえてきました。

10:45-13:00 M&Dタワー26F
ファミリウツジ
16:00-17:00 M&Dタワー2F
キウイエ階段下
にてピアノボーラーによる
個別相談会を行っています！
お気軽にお越しください！

10:45-13:00 M&Dタワー2F
ファミリアテラスウツジ
16:00-17:00 M&Dタワー2F
ホワイエ階段下
にマビウスポーターによる
個別相談会を行っています！
お気軽にお越しください！

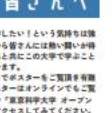
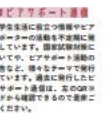
「医学の最先端を行く先生方から授業を受けることもでき、とても良い環境だなと思います！」

「最先端の医療に触れ、優秀な仲間と切磋琢磨できる最高の学び舎です！」

「歯学の最先端に行く先生方から授業を受けることもでき、とても良い環境だなと思います！」

「最先端の医療に触れ、優秀な仲間と切磋琢磨できる最高の学び舎です！」

学生生活をサポートするために、日々力を合わせて活動しています。



少しでも東京科学大学に入学したい！という気持ちは強

まりましたでしょうか？これから皆さんには熱い闘いが待
てられていると思います。皆さんと共にこの大学で学ぶこと
を我々もとても心待ちにしています。

最後になりましたが、ここでもポスターをご覧頂き有難
うございました。こちらのポスターはオンラインでもご覧
になることができますので、ぜひ「東京科学大学 オープン
キャンパス特設ページ」からアクセスしてみてください。

- ・受験生が相談までの待ち時間に見るために作ったものがとても役立った

→ポスターの掲示、ラミネートした「受験の記憶」（ピア自身の受験の経験をつづったもの）

- ・ピアサポーターの対応の仕方（相談対応、案内対応）がよかった

→やさしく丁寧に1人1人と向き合っており、これまでの活動の経験や、ピアサポーターの相談研修で培われたものが活きている

○事前準備について

- ・事前準備が良くできていた（3名）

→エクセルタスクシートを作成：仕事の分担、進捗の確認がしやすかった、当日ハプニングもなし

- ・ピアの活動ブースの場所が良かった

→休憩場所として使用された26F ファカルティラウンジや、総合受付や入口近くの2F 階段下は、参加者の導線を考えた場所だった

4. 改善すべき点

○当日の動きについて

- ・担当ピアがいない医学科や検査志望の受験生の対応（4名）

入試対策の質問ニーズが高いが答えることに限界があった。適切な情報を伝えることが出来ているか不安になった

- ・待機場所について

2F は待つ人のスペースが狭く、たくさん来ると混沌としてしまうことがあった、待ちが予想以上に出る（3名）

「受験の記憶」を読んでもらっていたが、それだけでは足りない気がした

- ・思ったよりも相談者の人数が多く、詳細な内容まで相談記録を残すのは難しかった

- ・利用者アンケートの回答率が想定より低かった

○事前準備について

- ・ PS の活動のポスターが相談ブースの横のみだったため、相談を待っている人が見える場所にあると私達の活動の理解ができる

- ・ よく聞かれる質問に対する回答の統一をする

- 特殊な質問もあったが、よく聞かれる質問はわりと固定されていた

- ・ 準備の議事録の読み忘れから当日忘れ物があった

5. 今後に向けて

- ・ 担当ピアがいない医学科や検査志望の受験生の対応（3 名）

- 医学科や検査の入試（特に推薦）に関する情報をアンケートなどで収集して、今回のようにメッセージとして提供する、ピア以外の協力者を募る、当日参加できない学科のピアにはその学科の聞かれそうな質問に対する回答を事前に簡単にヒアリングしておくで雰囲気を与えやすい

- ・ よく聞かれる質問に対する回答の統一（3 名）

- 「よくある質問」や「困った質問」をまとめ、ある程度の回答のテンプレを作っておく、事前準備の段階でピアサポーターに共有、ポスターに載せるのもあり

- ・ 受験生の案内について（3 名）

- 「相談ブースはこちら」や「待機列はこちら」といった掲示物の用意

- 2F にも椅子を確保しておくべき

- 受験生の待機中用に「受験の記憶」の他にも情報を載せた冊子を作成するのもあり

- 待っている方に聞くこと（名前、志望学部、質問したいピアの学部、推薦かどうかも！）のフォーマットを作っておく

- ・ 海外研修に関する質問への対応（2 名）

- 国際交流の HP や問い合わせ先の情報提供をスムーズにできるよう QR をつくる

- ・ 利用者アンケート回収率 UP（2 名）

→アンケート QR コードは配布すると後から答える人が増えるかも

- ・リーフレットの作成

→「受験の記憶」以外の情報もまとめたリーフレットなどを作成してみてもよい

- ・周知→何学科のピアサポーターがいるかの周知をもっとすべき

6. 感想、ピアサポーターからのメッセージ

- ・改善点を活かしてよりブラッシュアップしていきたい。(5 名)

・想定より多くの受験生がいらっしゃり（約 100 名）ニーズの高さを感じた。ピアサポーターの活動をもっと盛上げたい。(3 名)

- ・初めは対面相談に対し不安だったがとても楽しかった。(3 名)

・アンケートから他学科希望の学生の質問にも、できる限りの情報提供をした姿勢が相談者の方に伝わっていて安心した。入試対策はもう少し事前に情報収集したい。

- ・対人スキルをもっと上げたい。

- ・ピアサポーターの学部が偏ってしまうところは難しい。

・当日参加した PS の皆様、大変お疲れ様でした。皆さんの臨機応変かつ丁寧な対応のおかげで、無事に二日間の乗り越えられたと思います！当日参加出来なかった PS の皆様も、事前準備にご協力いただいたおかげで、多くの相談者の方にお越しいただくことができました。本当にありがとうございます！

・本企画が成功したのも、ピアサポーターがそれぞれのタスクをしっかりとこなし協力しただけでなく、吉田先生を初めとする先生方や入試課の方がサポートして下さったからだと思います。特に吉田先生には準備段階から当日まで何から何までサポートしていただき本当にお世話になりました。本当に有難うございました。